

請願・陳情参考資料

令和2年11月27日
地域づくり推進部

受 理 番 号 (受理年月日)	所 管	件名及び提出者	現状と県の取組状況
2年-31号 (2.11.24)	地域づくり	<p>全国知事会の提言に基づき、新型コロナウイルス禍における日米地位協定の抜本的改定に取り組むよう求める意見書の提出について</p> <p>沖縄と連帯するとっとりの会 共同代表 石田正義 共同代表 一盛 真 共同代表 伊藤英司</p>	<p>【現 状】</p> <p>○日米地位協定の見直しに係る全国知事会の動き 平成28年11月 「米軍基地負担に関する研究会」設置 平成30年7月 「米軍基地負担に関する提言」を決議 平成30年8月 「米軍基地負担に関する提言」を国及び在日米国大使館へ要請 令和2年11月 「米軍基地負担に関する提言」を決議</p> <p>日米地位協定の見直しについては、全国知事会において、防衛は国の専権事項であるという認識のもとに、日米両政府に提言を行っている。 また、在日米軍における新型コロナウイルス感染症防止対策についても、日米両国の責任において、引き続き徹底の強化を図り、常に最善の措置を取るとともに、関係自治体等への迅速かつ適切な情報提供に努めるよう決議している。 なお、米軍基地等が所在する15都道府県で構成する渉外関係主要都道府県知事連絡協議会においても、日米地位協定改定を求め続けている。</p> <p>【県の取組状況】</p> <p>防衛は国の専権事項であり、県としても引き続き国の動向を注視していく。</p>

受理番号 (受理年月日)	所管	件名及び提出者	現状と県の取組状況
2年－32号 (2.11.25)	地域づくり	<p>百塚古墳群の歴史的価値を鑑みての産業廃棄物最終処分場としての使用について</p> <p>河本六美</p>	<p>【現状】</p> <p>令和元年10月に（公財）鳥取県環境管理事業センター（以下、センター）から米子市淀江町の産業廃棄物処分場計画地における埋蔵文化財発掘の届出が県にあり、令和2年2月の県の通知を受けてセンターは当該土地の発掘調査を行った。</p> <p><発掘調査の結果></p> <p>○この通知を受け、センターは（一財）米子市文化財団に発掘調査を委託した（調査期間：令和2年6～11月）。百塚88号墳は6世紀後葉の百塚地域を統治した有力者の古墳であることは判明したものの、過去に調査した近隣の遺跡と比較しても規模は小さいことに加え、平成21年1～2月に米子市教育委員会が行った試掘調査結果で判明していたとおり、盗掘や土取り等で古墳の墳丘や石室が壊されている等残存状態は良好ではない状況であった。</p> <p>【県の取組状況】</p> <p><発掘調査の経緯></p> <p>○令和元年10月にセンターから文化財保護法第93条に基づく埋蔵文化財発掘の届出があり、令和2年2月、県文化財局は発掘調査を行うよう通知を行った。</p> <p>【通知の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事範囲のうち百塚88号墳に係る埋蔵文化財包蔵地2,000平米については工事着手以前に発掘調査を実施すること。調査にあたっては、発掘調査期間を十分に確保し、調査に支障が無いように留意すること。 ・重要な遺構・遺物の発見があった場合は直ちに工事を中止し、その保存について米子市経済部文化観光局文化振興課文化財室及び鳥取県地域づくり推進部文化財局と協議すること。 <p>【当該通知の判断根拠】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年1～2月に米子市教育委員会が行った試掘調査を行った結果による古墳の状況、県内の他の前方後円墳へのこれまでの対応等を鑑み、上記の通知内容としたもの。